Panasonic

取扱説明書
Operating Instructions
ICレコーダー
IC Recorder

品番 **RR-US630**
RR-US530
RR-QR160

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（7ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

保証書付き　上手に使って上手に節電
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

RQT7161-S
F0104TJ0

Panasonic
パナソニック音響製品保証書　持込修理
本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RR-US630/RR-US530/RR-QR160
保証期間	お買い上げ日から　本体1年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所
	お名前　様
	電話（　）　−
※販売店	住所・氏名
	電話（　）　−

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021
ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

お使いになる前に

● 各設定操作中に10秒以上何も操作しないと、時刻表示になります。
● 途中で操作／設定を中止するときは [■] を押す。

メニューの表示

※1……メモ録音時は表示されません。
※2……用件が録音されていないときは表示されません。
※3……時計が設定されていないときは表示されません。

録音する

いろいろな録音

■残りの録音可能時間を知るには
（録音中に）
録音可能時間
●もう一度押すと録音経過時間に戻ります。
! 録音可能時間は録音時間がわずかになると自動的に表示されます。

■マイクをつないで録るには
RR-QR160（付属）
RR-US630 RR-US530（別売り）
モノラルミニ（M3）プラグでプラグインパワー対応のマイクを使用してください。（推奨品：RP-VC150）
（内蔵マイクは自動的にオフになります。）

準備 1　付属品の確認／電池の入れかた

付属品の確認
RR-QR160
●モノラルマイク（LOFBBA000002）
●単4アルカリ乾電池：2本
RR-US630 RR-US530
●ステレオインサイドホン（L0BAB0000172）
●CD-ROM（Voice Studio）
●USBケーブル（K1HA09BD0001）
●単4アルカリ乾電池：2本

■買い替えは
かっこ内の品番で、お買い上げの販売店にご注文ください。

■ACアダプターを使うときは
RR-US630 RR-US530
●必ず専用の別売品（RP-AC31B）をお使いください。

●充電式電池をお使いのときには、Panasonicの充電式電池をおすすめします。（乾電池よりも電池持続時間は短くなります。）

■電池残量表示（録音・再生中に表示）
RR-US630 RR-US530 ACアダプター使用時は表示しません。

●電池交換は、各設定を保持するため、30秒以内に行ってください。録音内容は常に保持されます。

再生／消去する

■各用件の始め5秒を通して聞く
1 フォルダーを選択（☞ 2ページ）
2 [▶] を数秒押す
（もう一度押すと通常再生に戻ります。）
! リピート再生の設定は解除されます。

いろいろな再生

■残りの再生時間を見るには
●もう一度押すと再生経過時間に戻ります。

■インサイドホンで聞くには
RR-US630 RR-US530（付属）
RR-QR160（別売り）
ステレオミニ（M3）プラグのインサイドホンを使用してください。（音声はモノラルです。）

準備 2　時計を合わせる

●電池を入れた直後は、手順3から行ってください。

1 メニューを表示　数秒押す　例：マイク感度　●メニューが表示されます。
2 "yEAr" を選ぶ　[⏮ ⏭] で　を表示 → [▶]（決定）
3 時計を合わせる
■年　[⏮ ⏭] で合わす → [▶]（決定）
■月、日　[⏮ ⏭] で合わす → [▶]（決定）
■12時間/24時間制　[⏮ ⏭] で合わす → [▶]（決定）
■時刻　[⏮ ⏭] で合わす → [▶]（決定）
●時計精度は、室温で月差約60秒です。
●電池交換時は、電池を入れ、電池ふたをしめるまで、時計がとまります。

整理する

保存（ダビング）

※接続する機器の説明書も併せてご参照ください。
※録音した音の音質は録音元とは異なります。
※適切な音量で録音するために、録音元の機器で音量を調整してください。

タイマーを使う

■解除するには ➡ 手順3-①で"OFF"を選択。

■設定時刻を確認するには ➡ メニューから"⊙●、rEC"または"▶⊙、PLAy"を選択し、[▶]を押す。

! タイマー再生中に"⟲"または"▶、⮒"が表示されていてもリピート再生や連続再生は働きません。

いろいろな機能

パソコンとの接続

RR-US630 RR-US530 編集ソフトと連係して用件のバックアップや、編集ができます。

1 パソコンに付属のCD-ROM (Voice Studio) を入れる ➡ 2 パソコンと本体を接続する ➡ 3 パソコン上でVoice Studio を起動する

インストーラーが自動的に起動します。
(画面の指示に従ってください。)
完了画面で[完了]をクリックし、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択すると、パソコンが自動的に再起動します。
インストールが完了します。

- ●自動的に起動しないときは
  [スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックする。
  [※:¥Launcher¥VSV2Launcher.exe]を入力し、OK をクリックする。
  ※は、CD-ROM ドライブのID です。
- ●パソコンにDirectX 8.1以降がインストールされていない場合は、インストール中に出てくる画面の指示に従ってください。
- ●DragonSpeech ver. 6 以上が入っていないパソコンでは、Dragon NaturallySpeaking Components というプログラムが同時にインストールされます。別売りのDragonSpeech との連動に必要なプログラムのため、アンインストールしないでください。
- ●Adobe Acrobat Reader が入っていないパソコンでは、Acrobat Reader も同時にインストールされます。パソコンによっては、Acrobat Readerから再起動のメッセージを表示しますが、再起動は行わず、そのままVoice Studioのインストールを続けてください。
- ●下記のソフトウェアと同じパソコンにインストールしてご使用になることはできません。
  あらかじめアンインストールしてからVoiceStudioをインストールしてください。
  – Voice Editor 3 – Voice Editor 2 for H"
  – Voice Studio Ver.1.0 – Voice Editor 2
  – SD Voice Editor Ver.1.x
- ●以前のバージョンで作成した音声ファイルは、アンインストールを行っても削除されませんので引き続き使えます。ただし、安全の為にバックアップを取っておくことをお勧めします。

! 本体では操作できません。

1 2 USB ケーブル（付属）

Voice Studioは I Cレコーダーの同時使用に対応していません。2台以上の I Cレコーダーを接続しないでください。

PC パソコンと接続すると "PC"が点灯します。
データ転送中は、"PC"が点滅します。
(点滅中はUSB ケーブルを抜かないでください。)

ダブルクリック

Voice Studio

Voice Studioが起動します。
(画面の指示に従ってください。)

Voice Studioの使い方は
(以下の操作で取扱説明書が参照できます。)
- ● Windows の[スタート]→[(すべての)プログラム]→[Voice Studio] →[Voice Studio 取扱説明書]をクリックする。
- ●Voice Studioメイン画面の[ヘルプ(H)]メニューから[取扱説明書の閲覧(H)]をクリックする。

必要なシステム構成

Voice Studio をお使いいただくためには、以下のような性能を満たしたIBM PC/AT、およびその互換機が必要です。

■OS（日本語版）：Microsoft® Windows® 98 Second Edition
Microsoft® Windows® Millennium Edition
Microsoft® Windows® 2000 Professional およびSP2/SP3/SP4
Microsoft® Windows® XP Home Edition/ProfessionalおよびSP1

※ NEC PC-98シリーズとその互換機では動作保証しません。
※ Microsoft®Windows® 3.1/95/98、WindowsNT® およびMacintosh® には対応していません。
※ Windows® 3.1/95/98からWindows® 98SE/Me/2000/XPへのアップグレード環境での動作は保証しません。
※ Windows® 2000、Windows® XPでは、管理者の権限を持つユーザー（Administrator）で使用可能です。

■システム構成
- CPU：Intel® Pentium® II 333 MHz 以上または、同等以上の性能を有するプロセッサー
  (Intel® Pentium® III 500 MHz以上推奨)
  (音声波形表示機能を使用する場合、Intel® Pentium® III 700 MHz 以上を推奨)
- RAM：Windows® 98 SE、Windows® Me：64 MB 以上（128 MB 以上を推奨）
  Windows® 2000、Windows® XP：128 MB 以上（256 MB 以上を推奨）
  (音声波形表示を行なう場合、Windows® 98SE、Windows® Me：256MB 以上、Windows® 2000、Windows® XP：512MB 以上を推奨)
- ハードディスクの空き容量：
  70 MB以上
  Acrobat® Reader®（付属）をインストールする場合、別途約25 MBの空き容量が必要です。
  DirectX® 9.0b（付属）をインストールする場合、別途約50 MBの空き容量が必要です。
  音声波形表示機能を使用する場合、一時領域として1時間の音声ファイルに対して、別途約220 MBの空き容量が必要になる場合があります。
- ドライブ：CD-ROMドライブ（インストールに必要）
- サウンド：Windows互換サウンドデバイス
- ディスプレイ：High Color（16 bit）、800×600 以上 （1024×768 以上を推奨）
- インターフェース：USB端子（USBハブおよびUSB延長ケーブルで接続した場合は動作を保証しません）
- マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス
- 必要なソフトウェア：DirectX® 8.1以降、Internet Explorer 5.5 以降

※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
※ お客様が自作されたパソコンについては動作保証いたしません。
※ DragonSpeechをお使いの場合は、DragonSpeechの「必要なシステム構成」もご覧ください。

各部の名前

Operating Instructions (Refer to the illustration at left for the location of the controls.)

Setting the time .
1. While stopped, press and hold ❺ until the display changes.
2. Press [⏮, ⏭] until "yEAr" appears and press [▶].
3. Press [⏮, ⏭] to change the year.
4. Press [▶] to confirm.

Repeat the step 3,4 to change the month, day, 12 or 24 hour display, and time.

Recording

Meeting recording
1. Move ❽ to [会議].
2. Press ❺ to select the folder to record into.
3. Press ❿ to change recording mode.
   HQ: High , FQ: Fine , SP: Standard
4. Changing microphone sensitivity
   ①. Press and hold ❺ until "SEnSE" appears and press [▶].
   ②. Press [⏮, ⏭] to select "HI" or "LO" and press [▶].
5. Press ❼ to start recording.
6. Press ❼ or [■] to stop recording.

"FULL" is displayed:
The memory or folder is full. To continue recording, erase unneeded files or select another folder.

Dictation recording
1. Move ❽ to [メモ].
2. Press ❼ to start recording.
3. Press ❼ or [■] to stop recording.

Preventing unnecessary recording
1. While stopped, press and hold ❺ until the display changes.
2. Press [⏮, ⏭] until "((❩" appears and Press [▶].
3. Press [⏮, ⏭] to select "On" and press [▶].

File play
1. Move ❽ to [会議] and press ❺ to select A–D folder.
(Move ❽ to [メモ] to select the dictation folder.)
2. Press [⏮, ⏭] to select the file.
3. Press [▶].
4. Adjust volume ❾.

To repeat the file
While playing, press and hold [▶] until "⟲" appears .

To listen to the first 5 seconds of each file (Intro-scan)
Press and hold [▶] while stopped.

To change playback speed
1. While stopped, press and hold ❺ until the display changes.
2. Press [⏮, ⏭] until "SPEEd" appears and press [▶].
3. Press [⏮] (slower) or [⏭] (faster) and press [▶].

To play the files cotinuously
1. While stopped, press and hold ❺ until the display changes.
2. Press [⏮, ⏭] until "▶, ⮒" appears and press [▶].
3. Press [⏮, ⏭] to select "On" and press [▶].

Erasing files
Preparation : Select the folder first to erase individual files or folders.
1. Press and hold ❸ until the "🗑" appears.
2. Press [⏮, ⏭] to select the file, all files in the folders or all folders.
3. Press ❸.

Erasure prevention
Preparation : Select the folder.
1. While stopped, press and hold ❺ until the display changes.
2. Press [⏮, ⏭] until the "🔒" appears and press [▶].
3. Press [⏮, ⏭] to select the file you want to lock and press [▶].

Repeat to unlock.

Moving a file to another folder
1. While playing the file, press and hold ❺ until the display starts flashing.
2. Press [⏮, ⏭] to select the new folder and press [▶].

Timer recording and playback
Preparation : Select the folder to record into and recording mode or the folder and the file to play.
1. While stopped, press and hold ❺ until the display changes.
2. Press [⏮, ⏭] until "⊙ ●, rEC" or "▶ ⊙, PLAy" appears and press [▶].
3. Press [⏮, ⏭] to select "On" and press [▶].
4. Press [⏮, ⏭] to select the start time and press [▶].

Timer recording only
5. Press [⏮, ⏭] to select the end time and press [▶].

RR-US630 RR-US530 ***Using the unit with a computer***
1. Install Voice Studio from the CD-ROM.
2. Connect the unit to a computer with the included USB cable.
3. Double click on the "Voice Studio" icon on the desk top

For details, read the PDF for Voice Studio.

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

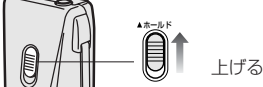
こんなときは	ここをご確認ください
操作ができない	● ホールド状態になっていませんか？(☞ 6ページ) ● 電池ふたはきちんと閉まっていますか？ ● 乾電池が外れていませんか？ ● 電池ふたが取付けゴムからはずれていませんか？ RR-US630 RR-US530 ● パソコン接続時は本体では操作できません。(☞ 5ページ)
"U01"表示が出る	● 電池が消耗していませんか？ RR-US630 RR-US530 ● ACアダプター（別売り）を本体から抜き差ししてください。
"2004"が点滅する	● 時計を合わせてください。(☞ 1ページ)
インサイドホンから音が聞こえない、聞こえにくい、雑音がする	● インサイドホンプラグはしっかりと差し込まれていますか？ ● プラグが汚れていませんか？
録音が途中で止まる	● VOSが働いていませんか？(☞ 4ページ)
録音日時の表示が"----"になる	● 時計を合わせていますか？(☞ 1ページ)
再生速度が速い、遅い	● 再生速度を変更していませんか？(☞ 4ページ)

こんなときは	ここをご確認ください
"FULL"と表示する	●フォルダーに99件の用件が入っていませんか？ ●最長録音時間に達していませんか？(不要な用件を消去してください。)
スピーカーから音が出ない	●インサイドホンを接続していませんか？
用件、フォルダーが消去できない	● 用件がロックされていませんか？(☞ 2、3ページ) ● 用件が入っていないフォルダーを選んでいませんか？
用件が移動できない	● 99件録音したフォルダーに移動していませんか? ● A~Dフォルダーからメモフォルダーへの移動はできません。(☞ 2、3ページ)
録音内容が消えている	● 録音中、落下等の衝撃が加わったり、電池が外れたり、電池ふたが開くと、消えることがあります。
消去した容量分、空き容量が増えない	● 録音、消去を繰り返すと起こることがあります。(ロックを外し、全フォルダーを消去すると元に戻ります。☞ 2、3ページ)
タイマー録音／再生が設定できない	● 現在時刻から24時間以内で設定可能です。 ● 時計を合わせていますか？(☞ 1ページ)
タイマー録音／再生が動作しない	● 電池が外れ、時計情報が失われると設定が解除されます。
タイマー録音／再生を同時に設定できない	● 両方設定した場合は、後に設定した方が働きます。

こんなときは	ここをご確認ください
タイマー録音できない	● 録音可能時間が1分未満だと設定できません。
他機器で使える電池が本体で使用できない	●本体は、時計等のメモリー保護のため、電池容量がわずかになった時点を寿命としています。
フォルダーが選べない	● [•フォルダー/━メニュー]をポンと押してください。2秒以上押し続けるとメニューモードに入ります。
音がわれる	● 音声以外の音を録音すると、再生時音がわれる場合があります。
RR-US630 RR-US530 Voice Studioが起動しない 正しく動作しない	● 表示パネルに"PC"と表示され、Voice Studio上で本機がドライブとして認識されていることを確認してください。未確認時は、本機側のUSBケーブルを抜き差ししてください。 ●USBハブやUSB延長ケーブル経由で接続すると、動作しないことがあります。

RR-US630 RR-US530

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

分解・改造しない
- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

分解禁止
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

乗り物を運転中は、使用しない
- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない
- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

乾電池は誤った使い方をしない
- **⊕と⊖を逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **乾電池は充電しない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- **長期間使用しないときは、本機に入れたままにしておかない**
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

電池は、乳幼児の手の届くところに置かない
- 誤って飲み込む恐れがあります。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医者にご相談ください。

インサイドホン使用時は音量を上げすぎない
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない
- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。
- スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このICレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

5、6ページの「故障かな！?」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理をさせていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	ICレコーダー	お買い上げ日	年 月 日
品番			
故障の状況	できるだけ具体的に		

使いかた・お買い物などのご相談
ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター
365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談
ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口
ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087
- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

主な仕様

電源	：	DC 3.0 V （単4形乾電池×2本使用）
実用出力	：	230 mW (JEITA)
周波数特性	：	240 Hz～5100 Hz （HQモード） 230 Hz～3400 Hz （FQ/SPモード）
S/N比	：	36 dB（HQモード）
出力端子 インサイドホン	：	0.4 mW 16 Ω (M3ジャック)
入力端子 マイク	：	0.56 mV (M3ジャック、プラグインパワー対応)
スピーカー	：	28 mm 丸形 8 Ω
最大外形寸法	：	RR-QR160 35.0 (W) × 99.6 (H) × 24.0 (D) mm (JEITA) RR-US630 RR-US530 35.0 (W) × 100.2 (H) × 24.0 (D) mm (JEITA)
本体寸法	：	32.8 (W) × 99.3 (H) × 22.5 (D) mm
質量	：	RR-QR160 約61 g（乾電池含む）約38 g（乾電池含まず） RR-US630 RR-US530 約64 g（乾電池含む）約41 g（乾電池含まず）
使用温度範囲	：	0 ˚C～40 ˚C

電池持続時間（JEITA）

電池（単4形・2本）	録音モード	再生時 RR-QR160	再生時 RR-US630 RR-US530	録音時 RR-QR160	録音時 RR-US630 RR-US530
パナソニックアルカリ乾電池	HQモード	約10時間	約9時間	約15時間	約14時間
	FQ/SPモード	約12時間	約11時間	約20時間	約19時間

- ● 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- ● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数) などによる故障及び損傷
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ) 本書のご添付がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区
- 札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- 旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- 帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- 函館 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）☎(0138)48-6631

東北地区
- 青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- 秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- 岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- 宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- 山形 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- 福島 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区
- 栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- 群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- 茨木 つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
- 埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- 千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
- 東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- 山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
- 神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- 新潟 新潟市東明1丁目 8-14 ☎(025)286-0171

中部地区
- 石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- 富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- 福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- 長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- 静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- 名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- 岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- 岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- 高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- 三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区
- 滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- 京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- 大阪 大阪府北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- 奈良 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
- 和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- 兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区
- 鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- 米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- 松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- 出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- 浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- 岡山 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- 広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- 山口 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区
- 香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- 徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- 高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- 愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区
- 福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- 佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
- 長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- 大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- 宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
- 熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- 天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- 鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- 大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区
- 沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0903
RQT7161